令和５年度大玉村立大山小学校経営・運営ビジョン

大玉村が目指す教育

「夢を育てる教育」
～おおたまに学び、世界とつながる人間の育成～
・４つのきょういく
共育　響育
強育　郷育

大山教育の構想２０２３

【教育目標】『めざせ！夢に向かってがんばる子』

～地域と共に、自らの夢に向かって努力し、未来を拓く子どもの育成～

学習指導要領

（平成29年３月告示）
・「生きる力」の育成
・教科等横断的な視点による資質・能力の育成
・ｶﾘｷｭﾗﾑ･ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄによる教育の資質向上
・社会に開かれた教育課程の重視

めざす学校像

１　子ども一人一人が主役の学校
２　子ども・教職員・保護者が共に育つ学校
３　安全・安心で、笑顔があふれる学校
４　家庭･地域と連携･協働し、地域とともに歩む学校

めざす教職員像

１　子ども一人一人に寄り添う教職員
２　使命感が高く、自己研鑽に努める教職員
３　同僚性が高く組織的な取組を大事にする教職員
４　児童・保護者･地域から信頼される教職員

〈めざす児童像〉

『なかよく助け合う子』
進んで「ひと・もの・こと」に関わりながら互いの人権を尊重する心を育てる

○　心に寄り添う教育の充実
ア　あいさつ運動の質を向上させ、「されて嬉しい」から「して嬉しい」への転換
イ　Q-U を活用した学級経営交流会の実施
ウ　行事等を通して子どものよさを伸ばし、教育活動全体で道徳性を育成
エ　毎学期初めに人権フィルターを確認、情報モラルについての授業実践
オ　いじめの未然防止、早期発見、適切な対応

○　SDGs を踏まえた体験活動・交流活動の充実
ア　進んで係活動や委員会活動で働く勤勉で創造性豊かな児童の育成
イ　地域人材や素材、地元企業との連携

『健やかでたくましい子』
健康で安全な生活ができるようたくましい心身を育てる

○　やり抜く心の育成
ア　「運動身体づくりプログラム」を本校の課題をもとに自校化、毎時間の実施
イ　体力テスト等の記録を累積し、目標を見直しながら、達成に向けて支援（自分手帳等の活用）
ウ　体力向上推進計画に基づき、自主的な体力づくりの習慣化

○　健康・安全教育の充実
ア　家庭と連携し、「メディアコントロール月間」や「朝食を見直そう週間」で自己の生活についての振り返り、改善策を検討
イ　安全教育において日常生活の場面をもとに具体的に指導し、危険予測・回避能力を育成
ウ　マスク着用など新型コロナウイルス感染症への対策について自己判断できる能力の育成

『進んで学習する子』
自ら考えともに学び育つ子どもを育てる

○「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり
ア　教師自身がわくわくするような授業構想
イ　発問を工夫し児童の思考をｺｰﾃﾞｨﾈｰﾄ
ウ　他者との関わりを意識した授業展開
エ　まとめと振り返りの場の充実

○　学びを支える学習基盤づくり
ア　「家庭学習ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ」「家庭学習の手引き」に基づいた家庭学習の習慣化と内容の充実
イ　図書室の利用や「家読」を通して本に親しませ、読書活動の楽しさを享受
ウ　ICT 機器の効果的な活用等によるだれ一人取り残さない学びの実践
エ　学校支援ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱを活用した体験活動

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら全教育活動を通した「基礎的・汎用的能力」「非認知能力」の育成

おおたま学園との連携　**保護者・地域・各種団体等との連携・協力**　**大山幼稚園との連携・交流**